



編集・発行

2007年9月号

No.387

カトリック広島教会（宣教企画部 広報係）

〒730-0016

広島市中区幟町4番42号

TEL (082)221-0621

FAX (082)221-8486

http://www.nobori-cho-catholic.com

共同宣教司牧チーム

モデラートル:

パンガンスベルグ・ギルベルト神父

チーム司祭: レクダク・ゲラドウス神父

(=ジェリー神父)

「正義と平和」全国集会広島大会に参加しましょう

第33回カトリック「正義と平和」全国集会が、私たちの広島教区で教区民あげて開催することとなりました。「正義と平和」全国集会を開くことは、広島教区にとどまらず、教区を超えて、「正義と平和」に関心をもっている人々との連帯を築き、「平和の使徒」の輪を拡げていくためにも大きな意味があります。

さらに今年2007年は、日本の全教会あげてペトロ岐部と187殉教者の精神を現代に生かす年でもあります。広島教区民の召し出しである『平和の使徒』を実社会で実践しようとするれば、これら殉教者の生き方に深く重なってきます。2007年の広島教区の年間テーマを「平和の使徒となろう～殉教者を想い、自分の信仰を生きる～」とされたのはこのためです。

広島教区民一人ひとりが、広島教区の使命である『平和のために働く』年です。

人ごとのような意識や関心のなさ、言葉や口先だけの祈りや行動だけで終わらすのではなく、神の働きの協力者として平和を築くため、ともに歩んでいきましょう。

9月22日(土)		9月23日(日)		9月24日(月祝)	
《オプション》		9:00～	受付開始	8:00～	受付開始
現地学習		10:00～	社会司教委員会 シンポジウム (エリザベト音大)	9:00～	分科会 (各会場)
①被爆証言&碑めぐり (場所: 広島平和記念資料館会議室) ※集合場所: 広島平和記念公園		～12:00		～11:45	
②被爆証言& 世界平和記念聖堂見学 (場所: 世界平和記念聖堂) ※集合場所: 世界平和記念聖堂		12:00～	昼食 (各会場) パネル展示閲覧	12:00～	派遣ミサ・閉会式 《集会宣言》 (世界平和記念聖堂)
③軍都広島&原爆遺跡めぐり (バスにて各所見学) ※集合場所: JR広島駅北口		13:00～	分団会 《分かち合い》 (各会場)	13:00	解 散
④岩国から軍事強化の現実を検証する (現地集合後、バスにて見学) ※集合場所: JR岩国駅		～14:45		13:30～ ～14:30 (予定)	《オプション》 世界平和 記念聖堂見学 ※聖堂入口前集合
		15:00～	ミサ (世界平和記念聖堂)		
		～16:00			
		16:30～	松元ヒロさん ソロライブ (エリザベト音大)		
		～17:30			
17:00～	受付開始 (世界平和 記念聖堂集合)	17:30	解 散		
18:00～	交流会会場へ移動	18:00～ (予定)	《希望者のみ》 ネットワーク ミーティング (各会場)		
18:30～	開会式・交流会 (ワークピア広島) * 開会宣言・挨拶 * 交流夕食会	19:00～ ～21:00 (予定)	《オプション》 原爆ドーム 祈りの集い (平和公園)		
20:30	解 散				

※ 9月23日は、できるだけ午後3時からのミサにご参加ください。(9:30、14:30、18:00のミサはありません。)

※ 上記スケジュールの中には、事前に申込みが必要なものがあります。



聖パウロ書院編 ②

聖堂前の書店で、私たちや聖堂を訪れる多くの方を温かく迎えてくれるシスターたちの横顔を紹介するシリーズ2回目です。

お名前

シスター^{ふかほり あいこ}深堀愛子

霊名・受洗年

マリア (幼児洗礼)



生い立ち・家庭環境

長崎市、浦上出身。カトリック4代目。先祖は浦上崩れで迫害を受け、幕府命令の村民移送で金沢に送られたこともありました。子供の頃から公教要理を受けていたことは、今もって感謝です。

修道者を目指すきっかけ

10代の頃、「聖処女ベルナデッタ」の映画を見て修道会への憧れを持ち始めました。その後、女子パウロ会のシスターとの出会

いで入会を決意しました。

子供の聖歌隊など教会の活動には積極的に参加していました。

現在の思い、「生きがい」を感じる時

練成会で召命の動機の話若者にしました。若い人との出会いは少ないのですが、修道会の紹介パンフレットを配布したり、自分の召命の体験から直接呼びかけていくことが使命と思っています。(現在、横浜教区の女子大生との出会いが文通によって実り、入会予定です。)

他の小教区との違い

若い頃は異動が多くあり、人との出会いもたくさんありました。特に長崎の大浦天主堂のパウロ書院にいた際には、テレビの取材(タモリを知らない人を全国から見つける企画)をうけたこともあり、修学旅行生など一般の方の反響を感じました。

将来

聖パウロ書院での活動を通して神様の道具となり、これからもカトリックの教えを人々に伝えて行きたいと思います。よい種まきが続けられるよう、皆様のお祈りとご協力をお願いします。

パウロ書院から

この本
おすすめ!



目からウロコ 聖書の読み方

来住英俊 著

レクチオ・ディヴィナ入門

女子パウロ会 788円

聖書をどう読めば祈りになるのか。

古くから行われてきた最も基本的な祈り

「レクチオ・ディヴィナ」の入門書です。

目からウロコ・シリーズは、このほか6巻あります。

どれも、「目からウロコ」が落ちますよ。

思い出に残る夏期学校

今年の夏期学校は、7月28・29日に向原教会に行きました。久しぶりに幟町教会から出での合宿でしたので、今までと違った感想を聞くことができました。

●今年の春に洗礼を受けて高校生会に入り、初めての活動がこの夏期合宿でした。初めてだらけで戸惑うことも多々ありましたが、小学生、中学生、高校生、保護者の方々と協力し合い楽しいものとすることができました。川遊びやバーベキューやそうめん流しやキャンプファイヤー、すべてがとても楽しかったです。

●川に、はいったとき、つめたかったです。川に、かにかがおりました。

●そうめんがしが、たのしかったです。さいしょは、できなかったよ。でもできるようになったよ。

●川にかたきであそびました。シンプさんが、さかなをさくつれたので、すごいとわたしは思いました。わたしはシンプさんにまけないようにさかなをとろうとしていたら、カニがおったので、カニをつかまえました。でも、さかながつれなかったのでショックでした。でも、川であそんだことがたのしかったです。

●一番たのしかったことは川の中で泳いだことです。ぼくは、目を川の中であけてクロールかふしうきで泳いですすみました。それと、そうめんがしをしました。おもしろかったことは、みかんがながれた時です。みんな急にみかんのとりあいになったからです。ぼくは、はじめはとれなかったから、前の方に行ってみかんをけっこう食べました。

●川遊びをして、ジェリーしんぷ様がナマズをつかまえました。そのナマズをバーベキューで焼く前に、ナマズをさばきました。ないぞうを取り出すのがたいへんでした。焼いたけど、こげたので食べられませんでした。

●私が今回の夏期学校で一番楽しかったことは川遊びです。魚をつかまえるためにがんばっているいろんなことをしたけど、とれなくてすこしくやしかったです。魚をとれた人はすごいな！と思いました。

●キャンプファイヤーをしました。みんなでうたいました。「リーダーがりに行こうよ」で、いろんな人をだきしめました。れんしゅうのときもたのしかったけど、ほんばんのほうがたのしかったです。

●バーベキューで、肉かソーセージをいっぱい食べた。ソーメン流しをしました。おいしかったです。ミカンまで流れてきました。

●きもだめしがとても楽しみで、早くしたいなあと思っていました。きもだめしの前にこわい話でした。へやまで暗



くして、みんなもしずかになった時、ケータイに電話がかかりました。みんなメリーさんのことを思い出しました。電話から「私、メリーさん。今、川にいるの。」と聞こえました。なん回も電話がなりました。そしてついに「わたし、メリーさん。今あなたのすぐ近くにいます。」みんなこわくなって目をつぶったりなんどもまばたきしたりしていました。でも、その正たいはメリーさんではなくSさんでした。とてもびっくりして、それから、とてもおかしくなりました。こわかったけど、とてもたのしかったです。

●着いたときは暑かったが夜はすずしくきもだめしにはびったりだった。中学生や高校生はおどかす役で一番先に墓に行った。虫はたくさん鳴いていて、本当にゆうれいが出そうな感じだった。おどかせるため墓に入っていく人より、その前にお墓のかげでずーっと待っているおどかす人の方が怖いことが分かった。

●向原カトリック教会は緑がいっぱいで少しこちが良かったです。川遊びは、滝の所に入ったり、すいか割りなどしました。バーベキューはみんなで作って食べました。おいしかったです。きもだめしは、私はおどかし役で、目の下に黒のメイクして墓の所でかくれながら子供が来るのを待っていました。4番の組が来ておどかしました。待つのも恐かったけどおどかすのも楽しかったです。

●一番心に残ったのは怖い話&肝だめしです。企画通りにまあまあ進んだので良かったです。自分の演技もきつと迫真だ

ったとおもいます。肝だめしではライトが消えたふりや、マスク男、足音など結構こっていたと思います。お化け役は虫にさされながらもおつかれ様でした。一番つかれたけど一番がんばった合宿だったと思います。

●夜のキャンプファイヤーでは、遅くまでかけて準備した、歌やゲーム、踊りをしました。小さな子供達と一緒にさわげて楽しかったです。夜の肝だめしでは初めは恐かったけど、おどかす側にまわり、みんながキャーキャーと恐がっている声や姿を見たり聞いたりすると、疲れるまで準備したかいがありました。

●2日目の10時からミサがありました。分かりやすいミサだったので良かったです。

皆様の御協力ほんとうに有難うございました。とても心配していましたが無事に終わることができホッとしてます。神に感謝。

日曜学校の今月の予定

9/9 各クラス授業

9/16 敬老のお祝い

9/22～24日 「正義と平和」全国集会広島大会

シリーズ・コラムの

テーマは「平和」!!

テーマを決めて、皆様の率直な意見を交換するシリーズ・コラムの欄を設けています。ただいまのテーマは「平和」。平和の使徒として、私たちの素直な思いをお寄せください。原稿は受付までお願いします。

平和を考える

HM

啼^なきやまず蝉啼^なきやまづ原爆忌

一昨年(な)の8月6日に詠んだ拙句である。8月6日司教団による追悼ミサの間、蝉が大挙して鳴く。その鳴き声が、被爆者を、そして戦争で亡くなった方々の無念さを、不条理さを蝉が代わりに声を上げている。そんな気がしてならなかった。私は戦時中、3度生命の終わりというか、やりとりを経験したが、佐世保空襲の夜は忘れられぬ。

昼間の防空壕(な)ほりの疲れから寝込んだその時、空襲警報と同時に、焼夷弾^{しょういだん}がバラバラ落ちてきたという。それでもぐうぐう寝込んでいるので、兄嫁が、右手で私を、左に自分の子どもを抱き、外に出たそう。その時、家の中から火が吹き出る勢いで燃えだしたそう。

びっくりするのと目が覚めるのが同時で、右側の3メートルほどの火の中を走れば火が燃えていない広場に行ける。そこには防空壕もあるのだ。私を家から引きずり出した兄嫁は、子どもだけなら抱いて私も行くという。先に私が駆け、彼女も成功した。少々のやけど、切り傷など大したことないのである。

やれやれ助かったと思うまもなく、焼夷弾

が防空壕を貫通して、中で青白い火が噴出した。壕は20人ばかりが入れる簡易なもので、天井に20センチほどの土をかぶせただけのものだから、わけもなく通過するのだ。

壕の外に出た20人は、自分めがけて飛んでくる雨のような焼夷弾を恐れて、崖の下に身を伏せる。その上に布団をかけてくれた。自分でも水をかぶりながら、一晩中水をかけてくれたような気がする。

長い長い一夜が明けた。周り一面焼け跡ばかりで、死体がそこかしこに転がっている。かわいそうに、熱かったろうにと思った時、昨夜水を掛け続けてくれた人にお礼も言わな

いできたことに気づいた。
今回は私の戦争体験を書くためでない。このような経験者は、強固な戦争否定論者である。今しも安倍首相は憲法9条を主眼に改憲を志向、国民投票法を成立させた。日本国民の平和の悲願であり、そして地球の安全を守るためにも、9条は生かし続けねばならない。他人の平和ではない、平和の心を自分の中に作り出すことじゃないかと思う。

運 営 委 員 会 か ら

1. 一粒会主催広島地区召命巡礼について(9/17)
コース：翠町教会～幟町教会～観音教会～三篠教会～祇園教会
2. ラサール会館、聖母幼稚園間の自動車侵入路改造工事を完了しました。
費用負担 教区=50% 幟町教会=50%
3. 殉教地(教区内)巡礼について<殉教者を想い自分の信仰を生きる>実施を決定
日時、場所、等を宣教企画部研修係で検討する。
4. 正義と平和全国集会への参加(特に23日)
と、ボランティア協力者を市内各教会に具体的をお願いをしていただく。幟町教会も、ボランティア協力者を運営委員にて呼びかける。

